

函館臨床福祉専門学校

学校関係者評価報告書

(令和3年度)

学校法人西野学園

函館臨床福祉専門学校

## 学校法人西野学園 函館臨床福祉専門学校 学校関係者評価報告書について

学校法人西野学園は、平成24年度より学校自己評価を行い本学園のホームページ上に公表いたしました。

また、平成27年度からは本校に関係の深い方々からご意見を頂戴し今後の学校運営に反映させ、改善を図るべく「学校関係者評価」を実施して、今年で7年目になります。学校関係者評価委員会では、第三者の視点に立った、多くの貴重なご意見、ご指導を賜り、改めて学校関係者評価の重要性を認識した次第です。ここに学校関係者評価の内容についてご報告いたします。

今後もより良い学校運営、教育活動を目指し、教職員一同尽力して参りますので、関係者の方々をはじめ皆様の、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年5月

函館臨床福祉専門学校 校長 佐藤 久道

### 「学校関係者評価」の実施について

今回は「令和2年度 学校自己評価」に基づき、学校関係者評価委員会の方々に評価して頂きました。

各評価委員には、事前に「令和2年度 学校自己評価」を配布した上で、学校関係者評価委員会でご意見を頂戴しました。

評価頂いた結果に対しては速やかに改善策を構築し、今後実践していく所存です。

その内容について要約の上、次のとおり報告いたします。

#### 学校関係者評価委員名簿

氏名	所属
清川 真千子	函館市介護保険課 認定調査員 (函館臨床福祉専門学校 介護福祉士科 卒業生)
河原 武則	元北海道函館水産高等学校 校長

#### 開催日時

- 第1回 学校関係者評価委員会 令和3年10月15日 13時30分～15時30分  
第2回 学校関係者評価委員会 令和4年 3月22日 15時30分～17時30分

令和2年度 函館臨床福祉専門学校 学校関係者評価結果

項目		平成30年度自己点検結果	令和元年度自己点検結果	令和2年度自己点検結果	令和2年度学校関係者評価結果	
I 教育理念・目標	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.7	4.7	4.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育理念・人材育成も明確で現在の福祉ニーズに合わせた教育を行っている。</li> <li>・コロナ禍にあっても理念・目的に沿って、積極的に留学生募集など評価される。</li> </ul>
	2	社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか	4.4	4.8	4.6	
	3	理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	4.5	4.4	4.3	
II 学校経営	4	目的等に沿った経営方針が策定されているか	4.6	4.7	4.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務者研修通学科の導入など、経営上の努力が認められる。</li> <li>・校内外でも教育活動の情報公開がされており(未来づくりマルシェ等)、職員間の連携もスムーズに行われているように感じる。</li> <li>・「未来づくりマルシェ」の継続など、啓発・宣伝活動も評価できる。</li> </ul>
	5	運営組織は明確にされ、有効に機能しているか	4.5	3.9	4.5	
	6	情報システム等による業務の効率化が図られているか	4.4	4.2	4.3	
	7	学校内総合力を高めるための連携と協働体制の確立が図られているか	4.2	3.7	4.3	
	8	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4.7	4.6	4.9	
III 教育活動	9	教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.7	4.9	4.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業終了後のアンケートで授業改善もされており、非常勤講師や学校全体で教育レベルの向上にあたっている。</li> <li>・コロナ禍での実習についても各施設と十分な連絡・連携のもと、実習成果の確保に努力している。</li> </ul>
	10	学校行事の適切な企画、円滑な運営がなされているか	4.5	4.7	4.3	
	11	授業規律を確保し、指導体制の立て直しが図られているか	4.3	4.3	4.4	
	12	関連分野の企業・施設等や業界団体等との連携により、教育課程の作成・見直しが行われているか	4.5	4.5	4.5	
	13	成績評価、単位認定の基準は明確になっているか	4.7	4.7	4.8	
	14	授業評価の実施、評価体制があるか	4.6	4.8	4.6	
	15	職員の能力開発のための研修が行われているか	4.6	4.2	3.9	
	16	クラス担任と教科担任の連携を密にし、学生の実態にあった指導法の確立に努めているか	4.6	4.0	4.0	
IV 学修成果	17	就職率の向上が図られているか	4.8	4.6	4.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職率も高いが、就職後の意識等在学中にきちんと指導出来ている。</li> <li>・退学者を出さない教育支援が、数字にも現れている。</li> </ul>
	18	退学率の低減が図られているか	3.8	4.0	5.0	
	19	卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか	4.4	4.2	4.2	

V 学生支援	20	学生相談に関する体制は整備されているか	4.7	4.1	4.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生相談は、適宜熱心に行えており、学校全体で学生支援を丁寧に行っている。</li> <li>・留学生への生活相談や教育についても、ホームルーム以外でも行っており支援体制は手厚い。</li> </ul>
	21	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4.8	4.7	4.5	
	22	保護者と適切に連携しているか	4.7	4.1	4.4	
	23	卒業生への支援体制はあるか	4.5	4.2	4.4	
	24	ロングホームルームなどを効果的に活用し、職業観の育成に努めているか	4.8	4.6	4.5	
	25	社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4.4	3.7	4.3	
	26	学生が自己理解、自己啓発、自己実現をするための方策が整備されているか	4.4	4.1	4.3	
VI 教育環境	27	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3.6	3.8	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の古さは年々仕方ない部分もあるが、改善しようという取り組みは行われている。</li> </ul>
	28	図書室利用の活性化が図られているか	4.6	4.4	4.0	
	29	防災に対する体制は整備されているか	4.7	4.6	4.4	
VII 学生募集	30	学生募集は適正に行われているか	4.7	4.7	4.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数字として具体的に現れていないが、日々の努力は認められる。</li> </ul>
	31	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4.6	4.3	4.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学会やマルシェ等を通じて、学校の教育内容の開示等分かりやすくされている。</li> </ul>
VIII 財務	32	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4.3	4.2	4.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厳しい状況ではあるが、それに対応した予算編成となっている。</li> </ul>
	33	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4.7	4.4	4.4	
IX 法令等の遵守	34	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.9	4.8	4.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営はされており、個人情報に対しても適切な対策がとられている。</li> </ul>
	35	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.6	4.8	4.6	
X 社会貢献等	36	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4.4	4.2	4.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護初任者養成等で教室の貸し出しもしており、地域貢献を行っている。</li> <li>・コロナ禍でボランティア活動は難しいが、状況に合わせて続けてほしい。</li> </ul>
	37	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4.6	4.8	4.7	

外にあっては、コロナ禍等に伴う情勢の変化、内にあっては、学級減や教職員の減少等々、様々な不利な状況下にあっても、一致協力して、教育内容の保持に努めておられること頼もしく感じております。頑張ってください。